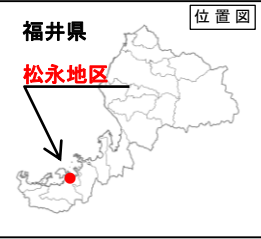


# 「生活道路対策エリア」の取組事例(小浜市松永地区の事例)

- 小浜市松永地区において、抜け道利用が多いため、通過交通の進入抑制を目的とした速度抑制対策を実施(可搬型ハンブ)
- 地域と協働でワークショップを1回開催(H29. 2)し、対策を検討
- 可搬型ハンブを設置したことにより、抜け道ルートの平均速度が7.8km/h減少し、速度抑制効果が発現

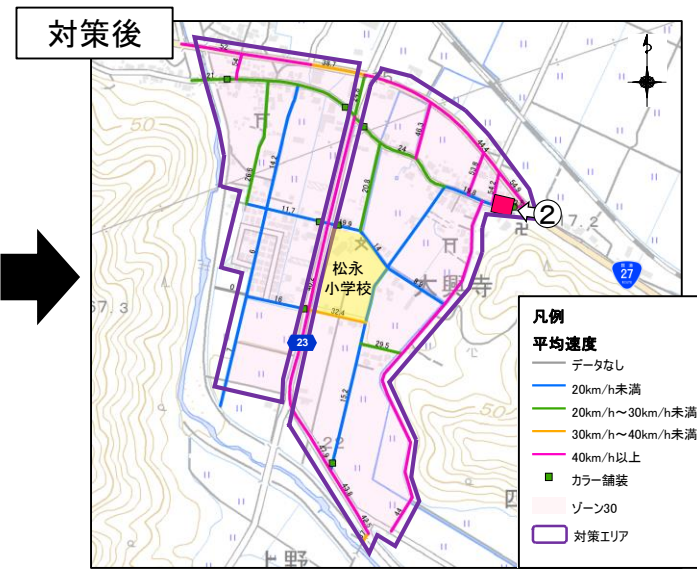
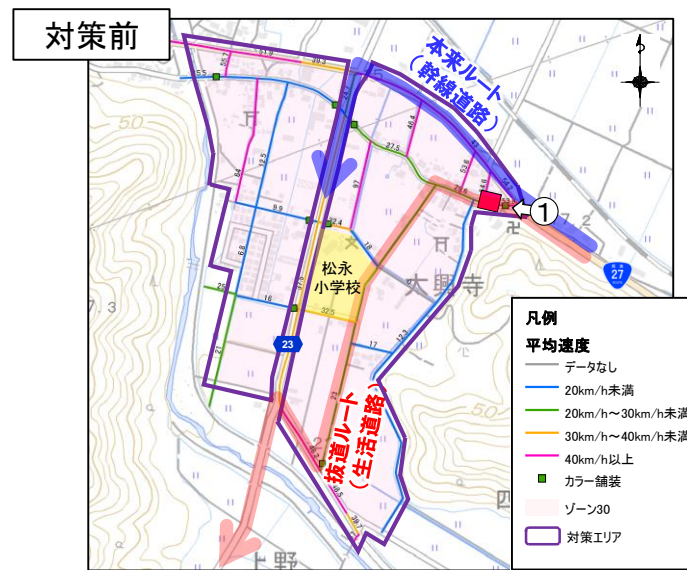
## 取組概要



○ワークショップの開催  
関係機関、地域住民との協働でワークショップを開催し、対策を検討

H29. 2 : 地域の課題の共有  
対策案の検討

## ビッグデータ分析結果



## 整備状況



## 整備効果

	平均速度(ハンブ設置区間)	平均速度(抜け道ルート)
対策前	29.6km/h	23.0km/h
対策後	19.8km/h	15.2km/h

【ハンブ設置区間】(▲9.8km/h)

【抜け道ルート】(▲7.8km/h)

【出典】1. 履歴点データ：ETC2.0プローブデータ (平均速度)  
【対策前】H28. 4～H28. 9、【対策後(可搬型ハンブ設置中)】H29. 4～H29. 9  
2. 背景地図：国土地理院